

広報

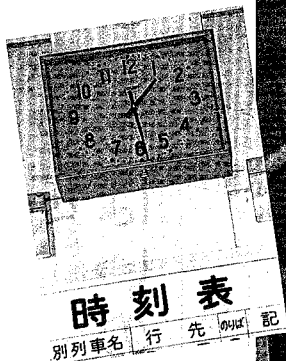
にいつ

1998. 1/15 No.839

1998年を迎えた新津駅。午前1時10分、今年最初の列車（寝台列車）が1番線ホームに静かに入ってきました。待合室からホームに向かう人が一人。列車の窓のカーテンは閉められ、乗客たちは列車の揺れも手伝い、気持ちよく寝ているようです。

深夜を走る寝台列車にはどこか《故郷の匂い》がします。地方と都会をゆっくり結ぶ寝台列車は19分の停車後、新津駅に別れを告げました。

人と列車を結ぶ駅は、時には人々の旅立ちを演出します。“昼夜を問わず、旅立つ人を温かく見送ってくれる所”、それが駅のような気がします。



《今号の主な献立》

- ・市展入賞者紹介 (2)～(3)
- ・市民海外派遣研修の報告 (4)～(5)



にいがた緑のものがたり98
第15回全国都市緑化にいがたフェア

開催まであと180日

広報にいつは資源保護のため再生紙を利用しています